

行方市では、平成22年度に地域情報通信基盤整備推進交付金を活用して、市内全域が高速ブロードバンドサービスの利用が可能となりました。

このことから、地域情報通信基盤整備交付要綱第8条により、整備計画の目標達成状況等について評価し公表します。

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
事業の概要	事業完了日	平成23年2月8日						
	総事業費	428,207千円			交付金額	142,735千円		
	整備対象地域	行方市の一部地域(旧麻生の一部地域・旧玉造全域)						
	事業の内容							
	<p>行方市内で電気通信事業者によりFTTH(光サービス)が既に提供されている地域及び今後提供が想定される地域を除く全域において、光ファイバ網を整備し、IRU契約による超高速ブロードバンドサービスを提供することにより、地域間の情報格差の是正と地域の活性化を図る。</p> <p>敷設した光ファイバ網を電気通信事業者に対しIRU契約により芯線貸付を行い、電気通信事業者は借り受けた設備を用いて、光ファイバによる超高速インターネット接続サービスを提供する。</p>							
BB	サービス開始日	平成23年2月15日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	東日本電信電話株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	8,069	8,069	7,135	7,135	7,135	7,135	7,135
	加入世帯数	1,533	8,069	2,107	2,684	3,142	3,464	3,653
加入率(%)	19.0%	100.0%	29.5%	37.6%	44.0%	48.5%	51.2%	

評価及び課題	<p>整備計画目標</p> <p>事業全体の達成度評価として、高齢化やスマートフォン・タブレットの普及により当初予定は達成出来ていないが、初年度の1,533世帯加入率19.0%から最新の平成27年度を比較すると3,653世帯51.2%と5年間で2倍以上の加入数となり年々確実に増えてはいることは評価できると考える。</p> <p>毎年、チラシ折り込みを行い、平成26年度にはタブレット体験教室を開催し、平成27年度はメディアプロデューサー育成講座を行い推進していることは認められる。今後は目標達成のために更に効果的な推進が必要である。</p>
--------	---